

2021年4月1日

各位

## 2021年度 新入社員入社式 社長挨拶（要約）

株式会社 ツムラ

株式会社ツムラ（本社：東京、社長：加藤照和）では、2021年度新入社員入社식을4月1日（木）にWEB会議にて開催しました。入社式での社長挨拶の要約を配付します。

コーポレート・コミュニケーション室  
広報グループ 担当：野村  
TEL 03-6361-7100 FAX 03-5574-6630  
107-8521 東京都港区赤坂2-17-11

# 2021年度 新入社員入社式 社長挨拶（要約）

## ～ 自主自立したグローバル人財に ～

当社の将来を担う人財として皆さんを迎えられたことは大変な喜びです。心から歓迎いたします。

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、私たちは事業を通じて何ができるかを考え、具体的に行動しなければなりません。松下電器産業、現在のパナソニックの創業者である松下幸之助氏は「かつてない困難は、かつてない発展のチャンスである」とおっしゃっています。この困難をチャンスと捉え、研修を通じてご自身の実力を高めてください。

当社の創業者は「良薬は必ず売れる」という信念のもと、今から128年前の1893年に事業を興しました。度重なる苦難を乗り越え、1976年には医療用漢方製剤33処方が薬価基準に当社として初めて掲載され「漢方の復権」を成し遂げました。私たちは、患者様が安心して安全に漢方製剤を服用し、有効に治療効果をあげていただくことができるよう、漢方製剤を「良薬」としてさらに進化させていくという信念を持ち、事業に取り組んでいます。これが経営理念「自然と健康を科学する」ということであり、私たちが追い求めていく不変の価値観です。

「会社は何のために存在するか」「会社はどんな役割を社会に果たすべきか」という事業の目的や存在意義を示す企業使命には、「漢方医学と西洋医学の融合により世界で類のない最高の医療提供に貢献します」を掲げています。私たちツムラグループは、この使命を果たし続けていきます。

外部要因の変化により、世の中は物凄いスピードで変化しています。変化に耐えうる、しなやかな企業であるためには、企業の基盤である「人」一人ひとりが自らを革新し、新たな伝統を築き上げる覚悟を持たなければなりません。当社は中国での新規ビジネスにも挑戦しています。皆さんには、国際的なフィールドで活躍できるグローバル人財になっていただくことを期待します。

本日から始まる2021年度は、長期経営ビジョンの最終年度です。ビジョンの一つである「“人”のツムラ」では誰からも信頼される「人」の集団を目指しています。医薬品としての安全性・有効性・品質に責任を持つことはもちろん、事業に携わる私たちもまた、製品や情報の「品質」の一部であることを自覚し、成長していかなければなりません。

企業の成長の原点はやはり「人」であり、それが原動力となるのです。当社が求めているのは、自分で考え、判断し、自ら行動できる「自主自立」した人財です。当社の理念が深く浸透し、その本質を正しく理解していれば、何をすべきか、優先すべきことは何かを自ら考え、主体的に行動できる組織になることに疑いはありません。いかなる環境にあっても皆さん一人ひとりが考え、そして行動することを期待しています。

以上